

## お知らせ

### ひきこもり講演会の開催

「ひきこもりの理解と支援  
～家族・関係機関・地域の協働でできること～」

#### 講師

久留米大学・大学院 教授 門田 光司 先生

専門は児童福祉論等、社会福祉学博士。日本学校 SW 学会代表理事、福岡県 SSW 協会会長等。前職は福岡県立大学人間社会学部教授兼附属研究所不登校・ひきこもりサポートセンター長。  
著書は『SSW の仕事』中央法規(共著)、『SSW の実践方法』青弓社(共著)等。

#### 日時・会場

H29年3月9日(木) 14時～16時 袋井市総合センター  
H29年3月10日(金) 10時～12時 サンウェルめまづ

#### 申込・問合せ

2月16日(木)までに、県精神保健福祉センターへ (054-286-9245)

## センセイの コラム



こんにちは。静岡県ひきこもり支援センタースーパーバイザーの草野と申します。

みなさんは、人生の意味について考えたことがありますか？ 特にそんなことを考えなくても、子どものときは学校に行って勉強をして、大人になったら就職して仕事をして、親になったら子どもの面倒をみて、毎日やらないといけないことを一生懸命こなしていたら、あっという間に日々が過ぎていってしまうかもしれません。それはとても幸福なことです。

しかし、もしもみんなと同じように学校に行くとか仕事をするといったレールから外れてしまったら、「何のために学校に行くのか?」、「何のために働くのか?」、「何のために生きるのか?」といった問いに向き合わざるを得なくなってしまいます。これはとてもしんどいことです。このような疑問や生き辛さを抱えている相談者と出会ったとき、私たち支援者に何ができるのでしょうか。このコラムでは、フランクルのロゴセラピーという考え方について紹介していきます。

草野 智洋：静岡福祉大学社会福祉学部准教授

#### 28年度の活動内容

支援者研修会 7月8日、29日  
ひきこもり対策連絡協議会  
9月1日  
情報交換会 12月20日  
家族交流会(全県版)  
2月17日  
ひきこもり講演会  
3月9、10日(上欄参照)

## 静岡県

### ひきこもり支援センターだより



「静岡県ひきこもり支援センターだより」が発行されました

ひきこもり支援センターだよりの第1号が出来上がりましたので、皆様にお届けいたします。センターが発足して3年半になりますが、このようなおたよりを発行することができてとてもうれしいです。記事を書いたセンターの皆さんは支援に対し熱い情熱を抱きながら普段は電話相談や面接相談に従事していますが、文才も秘めていたようで簡潔に各地区のセンターや居場所の紹介をしてくれています。

他にどんな記事が載っているかというと、私たちのスーパーバイザーである草野先生は代表的精神療法のひとつであるロゴセラピーの専門家ですが、そのロゴセラピーについて連載をしてくれそうで、そのイントロ的な記事が載っています。また記事の中にはイラストが可愛く差し込まれているものなどもあり、何となく癒された感じになります。

このおたよりがこれからも定期的に発行でき、内容的には充実しているけれど気楽に読めて、益々楽しいものになっていってくれればと思います。まずは皆さん、第1号を読んでみてください。

静岡県精神保健福祉センター所長 内田 勝久

#### 静岡県ひきこもり支援センターについて

静岡県精神保健福祉センター内に専用電話があり「支援コーディネーター」がご相談をお受けしています。更に、東部・中部・西部健康福祉センターにも支援コーディネーターがおり、職員と連携して相談や家族教室などを行っています。また、平成28年9月に当事者のための居場所を県内4箇所に設置しました。利用の際は当事者やご家族の思いを確認し、居場所の見学と体験利用を行います(詳しくは次のページをご覧ください)。

その他、支援者向けの研修会や関係機関との連携を目的とした連絡会、情報発信なども行っています。



静岡県ひきこもり支援センター (054) 286-9219 〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20



